

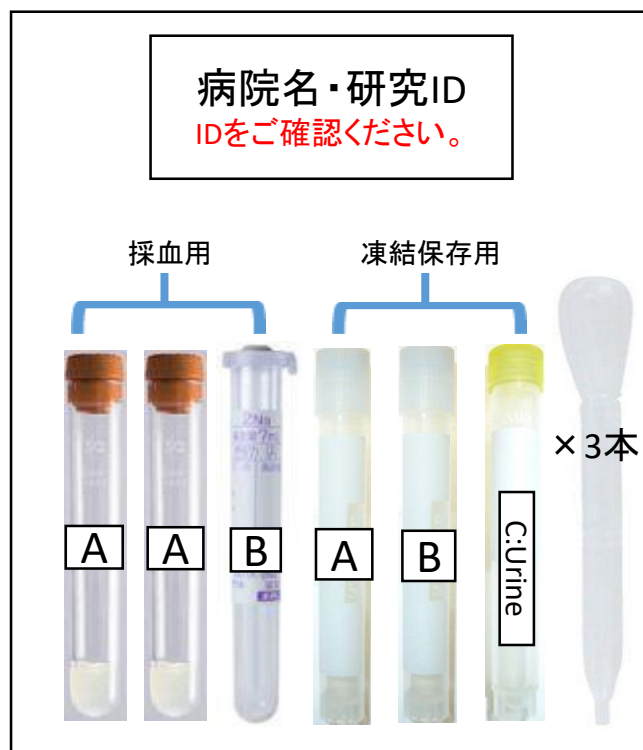
# 検体処理の手順



JROADHF NEXT

## ◎1症例1セット(袋)です。

検体保存管理表に、採血の状況(採血時間・凍結保存時間)を記載してください。

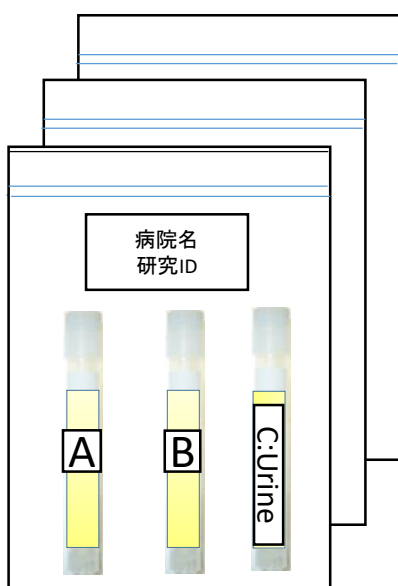


### <セット内容>

血清(茶)スピッツ2本  
血漿(紫)スピッツ1本  
+  
各凍結保存用スピッツ5mL×3本  
+  
スポイト3本  
+  
検体保存管理表

### <名称>

血清(茶).....A  
血漿(紫).....B  
尿(白色).....C:urine



採血後速やかに冷凍保存いただき、2~4週間を目安に、たまった検体を、まとめて**冷凍指定にて**発送して下さい。(受け取りの都合上、月~金の午前指定でお願いします。)

発送先:

〒812-8582 福岡市東区馬出3-1-1

九州大学病院循環器内科 山下 TEL 092-642-5360

事務局メール: office@jroadhf-next.jp

送付いただくもの

- ・検体(人数分)
- ・検体保存管理表(人数分)
- ・送付検体一覧

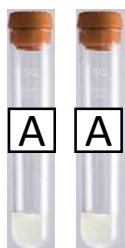
→裏面: サンプルの取り方説明

## ～血液～



※検体が出る時には、遠心分離機の電源を入れて、冷却を開始して下さい。

① 採血:スピッツぎりぎりまで採血をお願いします。



茶スピッツ(8 mL管)2本

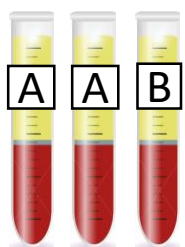
常温で約20分静置



紫スピッツ(7 mL管)1本

転倒混和させる

② それぞれ  
冷却遠心分離  
(4°C, 3,000 rpm, 10分)



それぞれ分注

血液成分が2層に分かれます。

☆沈殿した下の血液に触らないように、上清(黄色の部分)だけ採取してください。

各凍結保存用スピッツ



冷凍  
-20°C

A2本合計で  
とれるだけ  
(最大5mL)

B1本で  
とれるだけ  
(最大5mL)

## ～尿～



検尿コップ

そのまま分注

☆5mLを目安に入れて下さい。

凍結保存用スピッツ



5mL

冷凍  
-20°C